

ぶんか芸能

Entertainment

笑いと希望の音楽届け

夫婦デュオ 亀山勝子・法男



熊本に拠点を移して初のコンサートを開く
亀山勝子と法男(熊日本社)

クラシック音楽に童謡や昭和歌謡を織り交ぜたユニークなステージで知られる熊本市出身のソプラノ歌手・亀山勝子(77)と、作曲家の法男(69)の夫婦デュオが、コンサート「ジャ・クラシック笑!!」を24日、熊本市中央区のラファディオホールで開く。コロナ禍を機に、半年ほど前に拠点を熊本に移した。「これからよろしくね」という思いを込めて、希望に満ちた音楽を届ける。

24日、熊本市でコンサート クラシックを“かみ砕く”

・「ジャーン」(東京)をはじめ病院や学校、時には刑務所でも歌ってきた。勝子の歌声と明るくチャーミングな性格、ピアノもこなす法男の多才さが生み出す笑いあり涙ありのステージは、「こんな夫婦がいるなんて」と故永六輔に絶賛された。

「永さんがいつも言っていた劇作家の井上ひさしさんの言葉がある。『難しいことをやさしく、やさしいことを深く。深いことをおもしろく』。これが私たちのモットー」と2人。

熊本に帰ってきて初となる今回のコンサートは、クラシックを「かみ砕いた」親しみやすい音楽を披露するという。熊本をテーマに法男が作詞作曲した歌や、ライフワークとして続けている全国の子どものために詩に曲を付けた歌なども盛り込む。「似た旋律を持つ日本の歌や外国の歌を次々と繰り出しながら、勝子さんと歌やピアノで掛け合ったり。エスプリ(遊び)を感じさせる曲もある」と法男は話す。

「いつも歌いたくてたまらない私たち。ボランティアでも何でも呼ばれたら行きますよ」と勝子。法男も「勝子さんの魅力的な声やキャラクター、こういう2人が、熊本にいるということを知ってほしい」と笑顔を浮かべた。24日は午後2時開演。

亀さん企画 ☎080(59338)5950。
(古東竜之介)